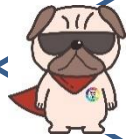


明中瓦版

令和8年4月号

小中一貫校 彩和学園
富田林市立明治池中学校
校長 堤 周作



「得意」「自律」「自立」

生徒会や有志の生徒たちと植えて育てた花々が満開になり、学校がとっても華やかです。今年度も引き続き、校長を務めます 堤 周作です。本校(彩和学園)は、小中学校と保護者、地域が一体となる学校で、探究学習や生徒主体の活動に力を入れています。今年度も、よろしく願い申し上げます。

6日に入学式、8日に始業式・赴任式・対面式を行いました。新たに67名の新入生を迎え、総勢221名の船出です。入学式や始業式で、生徒たちに話した要旨を紹介します。

【新入生へ(39期生)⇒「得意」】

中学校はたった三年間。けれどこの三年は、あなたが人生で進む道「進路」を決める、大切な大切な三年間。この三年間で、自分の「『得意』なもの」に気づき、それを伸ばし、将来の夢や仕事に近づく場所を見つけていく。本日より、君たちのご家族、明中の先生たち、そして地域の皆様、チーム一丸となって全力で、皆さんを支えます。仲間と一緒にがんばっていきましょう！

【新二年生へ(38期生)⇒「自律」】

この一年間は、行事、部活動、習い事、勉強など、思いきって活動できる一番自由な年になる。一方、何も頑張らずになんとか「ぼ〜ッ」と過ごしていても一年は過ぎる。目的を持って努力すると、何も頑張らない人とは差が必ずつき、ややもすれば、自由すぎて横道にそれてしまう事もある。二年生で横道にそれたら、三年生で戻すのはなかなか大変。だから、自分が今やるべき目標を持ち、「自律」=自分を律する(コントロールする)ことに努めよう！

【新三年生へ(37期生)⇒「自立」】

三年生にはこれから特に、自分を大切にしてほしい。今からの一年間は、君たちの人生にとって、大事な大事な一年になる。今までちょっと羽目を外したりしたことがある人も、だらだらしていた人も、一年後の進路に向かうにあたって、「今の自分はどうか?」「このままで大丈夫か?」ということ、自身に問いかけ、自分を大切に行動しよう。義務教育が終わる一年後には、本当に「自立」=自分の生きていく方向が決まる。そして、目標が定まった人は、周りでまだ定まっていない人がいたら、一緒に未来に向かえるよう声を掛けてあげてほしい。その人も引っ張ってほしい。そんな輪が広がって、37期生みんな、未来に向かう雰囲気を作ってほしい、と切に思う。先生たちも、みんなと一緒に悩み、全力でサポートします。応援します！

【保護者様へ】

本日の始業式、親しい友だちとクラスが離れたり、先生と別れたりして、寂しく不安な生徒もいると思います。しかし、新たな出会いがなければ人は成長しません。全ての生徒の不安解消に向け、安心して居心地のいい学級・学年・学校となるよう、教職員一同、全力を尽くしてまいります。ご家庭におかれましても、お子様が新たな気持ちで勉強や友だちづくりにがんばるよう、励ましをお願い致します。